

大学と連携した地域産業振興事業 「自動車要素技術(軽量化・部品加工高度化等)分野プレ共同研究」支援事業について

令和3年5月21日

岡山大学研究協力部産学連携課

1 趣旨

岡山県内の大学その他の高等教育機関等に属する研究者（以下「研究者」という。）と民間企業等が行う自動車要素技術(軽量化・部品加工高度化等)分野のプレ共同研究を支援することにより、産学の共同研究の促進を図り、地域産業の技術力向上に寄与する。

2 定義

プレ共同研究とは、研究者と民間企業等が実施する共同研究の前段階に相当する研究で、当該年度内に終了するものをいう。

3 申請

プレ共同研究への助成を希望する者は、別に定める方法により、岡山大学に申請するものとする。

4 応募資格

1名以上の県内の大学その他の高等教育機関等に属する研究者と1者以上の民間企業等により構成されたグループ（以下「研究グループ」という。）を対象とする。民間企業等のうち1者を代表機関とし、代表機関は岡山県内に拠点を置いていることを要するものとする。採択後は「おかやま自動車要素技術共創コンソーシアム」への入会申請を必須とする。

5 助成内容

- ① 研究に必要な備品・消耗品に関して、代表機関からの申し出により、岡山大学が購入し、貸与又は支給する。
- ② 備品・消耗品の区別については、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に準拠する。なお、備品には、パソコン、ソフトウェア等が含まれる。
- ③ 備品及び未使用分の消耗品については年度末までに返還することとする。

6 選考及び報告

- ① 助成対象とするプレ共同研究は、別に設置する自動車要素技術(軽量化・部品加工高度化等)分野プレ共同研究支援事業審査委員会において、原則として、書面審査により決定することとするが、必要があると認める場合は、ヒアリングを実施することができるものとする。
- ② 選考結果は、代表機関に通知するとともに、自動車要素技術共創コンソーシアムに報告する。

7 主な選考基準

選考にあたっては、以下のプレ共同研究を優先するものとする。

- ① 共同研究への発展可能性の高いもの
- ② 共同研究開始に向けて課題が明確なもの
- ③ 社会のニーズに適合しているもの

8 研究成果報告等

- ① 採択後、研究グループ構成機関は既に入会している場合を除き、「おかやま自動車要素技術共創コンソーシアム(ACCEL)」に入会申請を行うものとする。また、代表機関は、研究終了後1ヶ月以内に、研究成果報告書及び決算報告書を岡山大学に提出するものとする。
- ② プレ共同研究成果の発表会を開催する場合があるので、その際は公表可能な範囲で発表をお願いする。

9 事務

本事業の事務は、岡山大学研究協力部産学連携課において行う。

以上